

第 22 回関東小児脳腫瘍カンファレンス開催のご案内

小児脳腫瘍関係者のみなさま

来たる 7 月 9 日（土）に、第 22 回関東小児脳腫瘍カンファレンスを開催致します。

関東小児脳腫瘍カンファレンスは、小児脳腫瘍の医療・研究に関心のある、小児科医・脳外科医・病理医・放射線科医など様々な分野の医師・医療従事者・研究者などが年に 2 回集まり、珍しい症例や診断・治療に難渋した経験を発表する研究会です。2018 年からは会費制の自主開催として運営されております。従来は関東地区を中心とした地域の研究会でしたが、2020 年より Web 開催となったことを機に、今後は全国からご参加・演題発表をいただけるような研究会にしていきたいと考え、ご案内を差し上げる次第です。ホームページは以下の通りです。

<http://kanto-syouni.kenkyuukai.jp/special/?id=30859>

本カンファレンスは前半が演題発表、後半が特別講演という構成になっております。演題のテーマは特に設けてありませんので、症例報告、自施設の症例のまとめ、分子診断など、どのような内容でも結構です。

今回の特別講演は、ベルリンのシャリテ医科大学病理学部教授の David Capper 先生にライブオンラインで Web 講演をいただきます。ご存じのように、Capper 先生は 2018 年に Nature に DNA メチル化による脳腫瘍の分類を発表されており、この分野のパイオニアです。

<https://www.nature.com/articles/nature26000>

DNA メチル化分類は新しい WHO 分類でも重要な役割を占めています。本特別講演は、メチル化分類の専門家に、皆様が日ごろお持ちの疑問を直接質問できる、またとない機会です。

演題募集と参加申込を下記にご案内申し上げます。皆様どうぞ、ふるってご応募・ご参加ください。

■ 開催概要

日時 : 2022 年 7 月 9 日（土）15:00～17:00（予定）

開催方法 : Web 開催（Zoom によるライブ配信）

参加費 : 2000 円

当番世話人：市村幸一（順天堂大学医学部 脳疾患連携分野研究講座 特任教授）

特別講演：シャリテ・ベルリン医科大学(Charité - Universitätsmedizin Berlin)

Department of Neuropathology

Prof. Dr. David Capper

「Current status and future perspectives of methylation-based tumor classification」

【取得可能な研修単位】

- ・日本専門医機構認定病理専門医資格更新単位（1単位）
- ・日本小児血液・がん学会研修単位（3単位）
- ・日本脳神経外科学会生涯教育クレジット（1単位）

■ 演題申込方法

電子メールに以下を記載いただき、ksyouni@saitama-med.ac.jp までお送りください。

- 演題名
- 発表者氏名（ふりがな）、共著者と所属機関（必ず全員について御記載してください）
- 発表者連絡先メールアドレス
- 発表内容の概要（200-400字程度）

ご発表は10分以内でお願い致します。（演題数により決定致します）

m3のIDをお持ちの方は、ホームページからも演題登録可能です。

<http://kanto-syouni.kenkyuukai.jp/special/?id=30859>

- 演題登録締切： **6月11日（土）**

■ 参加申し込み方法

ホームページから参加お申し込みください（Scholarsmeeting に登録が必要となります）。

<http://kanto-syouni.kenkyuukai.jp/special/?id=30871>